

令和8年3月2日

令和7年度 第3回 大阪市立遠里小野小学校園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立遠里小野小学校

日時	2月27日(金) 13:30~14:30	
場所	校長室	
出席者	委員など	山本博久(委員) 藤本優生(委員) 高橋秀次(委員) 吉本恵美(委員)
	校園	林真美子(校長) 佐藤亮(教頭) 春名美穂(教務)
	区役所	森亜紀
議題	○令和7年度「運営に関する計画」最終評価について ○令和8年度「年間行事予定」について ○意見交換	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	① 令和7年度「運営に関する計画」最終評価の『本年度の自己評価結果の総括』『年度目標の達成状況』について協議を行った。	○出席者から承認をいただいた。 ○【目標2未来を切り拓く学力・体力の向上】では児童の「宿題の仕方」「スマホ等電子機器との向き合い方」についての意見交換がなされた。 ・児童にとって宿題は『やらされている』感が強く、遊びたいがために、時間をかけず、雑に行っている状況がみられる。学力につなげるために、『児童の宿題への意識改革』『家庭学習の定着』を学校と家庭が連携し、取り組んでいくことが確認された。 ・国語の平均正答率が学年が上がるにつれて落ちてきている。その結果に対する分析が必要である。授業の質を向上させるために、学校側に新たな取り組みのお願いがなされた。 ・児童のスマホへの依存が気になる。また、スマホを含む電子機器から児童は様々な情報を手にいれることができ、それらの情報が児童の発達に悪い影響を及ぼしていないか気になる。スマホ等電子機器との向き合い方については家庭でルールをきめてもらう必要性が確認された。 ○【目標2未来を切り拓く学力・体力の向上】の評価についての意見をいただいた。進捗状況が BCBB で達成状況が C は厳しすぎないか。アンケートの質問内容の『最も肯定的な意見』は児童にとって言い切ることは難しいので、幅広く捉えて評価を見直してはどうかと意見をいただいた。
② 令和8年度「年間行事予定」について協議を行った。	○出席者から承認をいただいた。 ○6年生の修学旅行については、学級の児童数が少ないため、費用面を考えると、大型バスは使用できない。そのため、中型バスを使用することが確認された。 ○卒業アルバムについては、費用面(R8 15950円)を考えると、製本(紙)の物は厳しくなっている。卒業アルバムの	

		あり方を考えていかなければならないことが確認された。 ○（当日欠席で後日意見書として提出分） ・国語科の平均正答率は全国比より低い結果であるが、言語学の観点として取り組みの方向性としてはいいと感じる。 ・「友だちの意見をよく聞き、さらに自分の考えを深めることができますか。」の項目については変更すべきではないか。児童がしっかりと理解でき、自分の考えをしっかりと主張できるような設問に変更したほうがアンケートの意義があるように思う。
協議資料	○令和7年度 「運営に関する計画」 最終評価 ○令和8年度 年間行事予定	
備考	傍聴者[0]名	

校 園 長 名 林 真 美 子